



2017

TASTE THE WORLD

世界の料理を食べよう！

日本語教師が語る

『UAE で暮らして』



アラブ首長国連邦（UAE）は 7 つの首長国からなる連邦国家。2014 年から 3 年間日本語教師として、首都アブダビで生活を送られた江口清子さんをお迎えし、イスラム社会での暮らしや、ムスリムの女性たちについてお話を伺いたいと思います。ぜひお誘いあわせのうえ、ご参加ください。



日 時：2017年10月21日（土）
18:00～20:00

場 所：神戸YWCA 会館 5 階チャペル

参加費：2,000 円（アラブ料理の食事付き）

学割あり（中学生以上 1000 円、小学生以下無料）

主催・お問い合わせ

神戸YWCA 国際相互支援部

〒651-0093 神戸市中央区二宮町 1-12-10
tel. 078-231-6201 fax. 078-231-6692
e-mail: office@kobe.ywca.or.jp
www.kobe.ywca.or.jp

YWCA

（ワイ・ダブリュー・シー・エー
Young Women's Christian Association）は…

キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際 NGO です。

ゲスト紹介

江口 清子 (えぐち きよこ) さん

日本語教師／宮崎大学特別講師

聖心女子大学日本語日本文学科卒業後、青年海外協力隊日本語教師隊員として、ハンガリー共和国にて活動。その後、大阪外国語大学（現大阪大学）大学院博士前期課程在籍中にハンガリー科学アカデミー言語学研究所に留学。帰国後に神戸大学大学院博士後期課程に進学し、2007年3月に博士（学術）を取得。言語学の実践分野で研究を続ける傍ら、国内外で日本語教育に携わる。2014年7月より3年間は、中東・アラブ首長国連邦（UAE）の首都アブダビにある王立の高校で日本語教師として活動した。



参加費の一部は、江口さんの次の赴任先であるバングラデシュの洪水被害のために寄付いたします。

日本 YWCA に届いたバングラデシュ YWCA からの手紙 (8月23日付)

ご心配とお祈りをお寄せいただき、ありがとうございます。

バングラデシュは酷い洪水に見舞われ、多くの人が苦しんでいます。例年と異なり、ほとんどの被害は北部に集中しています。被害地域の住民は洪水に慣れておらず、対策が取れなかったため、犠牲者数・被害がさらに大きくなっています。

YWCA の活動拠点の一つであるディナジプールは深刻な被害を受けています。地域の仲間が支援活動を行っています。第一フェーズでは、米5キロ、レンズ豆1キロ、ジャガイモ2キロ、食塩と飲用生理食塩水1キロを360家族に配布しました。次のフェーズでは、遠隔地の村で無償の学校を開き、さらに70家族に支援物資を配布し、無償の学校の生徒たちの家族ならびに地域で被災された家族に住居支援を届けたいと思っています。

しかしながら、あと何日か洪水が継続するようであれば、被災者に再度食料の配布を行う必要が生じる可能性もあります。

復興活動については、現時点ではあまり検討できていません。というのも、現状への対応が急務であり、全員、それに手が取られているからです。

もう一度、心のこもったご連絡と連帯のメッセージをありがとうございます。

日本 YWCA ウェブサイト (<http://bit.ly/2yeTQSe>) より転載